



2022年12月22日

各 位

会 社 名 株式会社エージーピー  
代表者名 代表取締役社長執行役員 大貫 哲也  
(コード番号：9377 東証スタンダード市場)  
問合せ先 執行役員 竹山 哲也  
TEL. 03-3747-1631

## 株式給付信託（J-ESOP）の導入に関するお知らせ

当社は、2022年12月22日開催の取締役会において、当社の株価や業績と当社の従業員及び当社の子会社の従業員（以下「従業員」といいます。）の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブプラン「株式給付信託（J-ESOP）」（以下「本制度」といい、本制度に関してみずほ信託銀行株式会社と締結する信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。）を導入することにつき決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本制度の対象となる当社株式としては、当社が2022年12月23日付で取得する自己株式のうち概ね半数を目安として活用する方向で検討しております。詳細につきましては、本日付「自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付に関するお知らせ」をご参照ください

### 記

#### 1. 導入の背景

当社は、従業員の帰属意識の醸成や、株価上昇に対する動機づけ等の観点からインセンティブプランの一環として従業員向け報酬制度のESOP（Employee Stock Ownership Plan）を検討してまいりましたが、今般、従業員に当社の株式を給付しその価値を処遇に反映する報酬制度である「本制度」を導入することといたしました。

#### 2. 本制度の概要

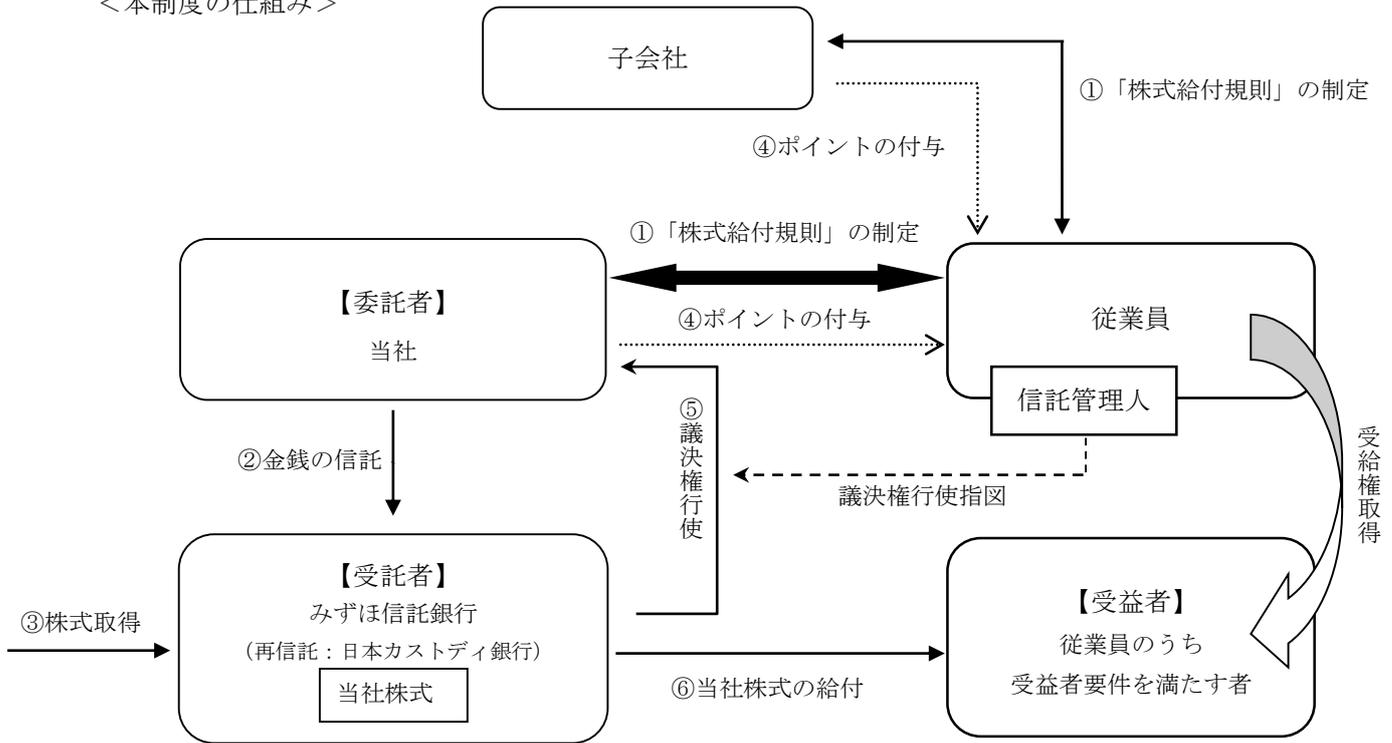
本制度は、米国のESOP制度を参考にした信託型のスキームであり、予め当社が定めた株式給付規則に基づき、一定の要件を満たした従業員に対し当社株式を給付する仕組みです。

当社は、従業員に対し等級等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権を取得したときに当該付与ポイントに相当する当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式については、予め信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理するものとします。

本制度の導入により、従業員の株価及び業績向上への関心が高まり、これまで以上に意欲的に業務に取り組むことに寄与することが期待されます。

なお、本制度における信託の設定時期、金額等につきましては、決定次第改めてお知らせいたします。

<本制度の仕組み>



- ① 当社及び当社の子会社は、本制度の導入に際し「株式給付規則」を制定します。
- ② 当社は、「株式給付規則」に基づき従業員に将来給付する株式を予め取得するために、みずほ信託銀行（再信託先：日本カストディ銀行）に金銭を信託（他益信託）します。
- ③ 本信託は、②で信託された金銭を原資として当社株式を、主として当社の自己株式処分を引き受ける方法により取得する方向で検討しております。
- ④ 当社及び当社の子会社は、「株式給付規則」に基づき従業員にポイントを付与します。
- ⑤ 本信託は、信託管理人の指図に基づき議決権を行使します。
- ⑥ 本信託は、従業員のうち「株式給付規則」に定める受益者要件を満たした者（以下「受益者」といいます。）に対して、当該受益者に付与されたポイント数に応じた当社株式を給付します。

以 上